

(2024) 年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(塔南の園) 児 童 館

		活動名	実施回数	参 加 人 数										内 容	成 果 と 課 題	
				乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計
					自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人			
基	(2) 遊びの教室活動	96	0	50	993	40	75		3		2		1163	アソビピックアップ：子どもたちが考えた遊び	比較的ルールの簡単な遊びであり、誰もが気軽に楽しめた。	
		11	2	32	305	16	46						401	アスレチック・トランポリン：体を動かす遊び	楽しい遊びであるがスタッフ不足により実施回数は制限された。	
	(3) 行事活動	12		12	166	6	28					1	213	防災訓練：水害・火災・消火・通報・地震発生時の訓練	防災の意識付けを浸透させるため、毎月実施。また、併設施設と合同でも実施した。	
		1			44	8	10						62	3年生考案みんな遊び	3年生が企画準備をしてクイズラリーを行った。	
		4		5	10		1						16	ゴーヤを植えた	併設施設と共にゴーヤを育てた。実ったゴーヤを美味しく食べた。	
		1		5	50	7	10				7	1	80	健康教室	中央看護保健大学校実習生により健康教室を開催し健康を考える機会となった。単発でしか実施できないのが課題。	
		1		3	25	5							33	七夕かざり	簡単な飾りから各自でオリジナルに発展させて飾りまで作成。短冊に願い事を書き、飾った。	
		1		5	3	5		2				5	20	おばけの世界を見てみよう	夏祭りのお化け屋敷に向けておばけ役の子ども達の決起集会として実施した。	
		3			12		8						20	敬老の日	敬老の日に併設施設のご利用者にメッセージカードを作成してお祝いをした。	
		1		6	43	8	8						65	3年生考案ハロウィン企画	3年生が企画・準備をしてジャンケンチャレンジを行った。	
		2		1	14	1	2						18	ハロウィン工作	折り紙でジャックオーランタンの飾りを作成した。	
		1		2	37	3	5						47	大掃除	各部屋に分かれ、いつも届かない棚の後や窓掃除等、1年間の締めくくりとして実施。	
		1			16	1	6		3				26	書初め	年初の恒例行事として各自1年の抱負を書いたため	
		1		2	32								34	豆つかみ大会	節分にちなんで実施。昨年の記録更新を目標にがんばる子どももいた。	

子ども育成機能	本活動	(4) クラブ活動	8				21	15	5			6	47	BAKE BAKEクラブ：劇団員と一緒に作るおばけ企画	単におばけ屋敷を作るのではなく、作る過程での子どもの意見を重要視した。	
			10		1		81	30		2		2	2	118	サタラボ委員会：高学年による高学年のための遊び企画	外での活動を中心に地道に取組み参加が増えた。
			2		1	12	4	7						24	赤ちゃんサポーター：乳幼児おやこの活動（水遊び・クリスマス会）での小学生サポーター活動	ミーティングを行い、乳幼児親子と関わる際の意識を高めて活動できた。
		(5) 地域間交流促進活動	10		14	82		6					1	103	まっちゃんと歌おう会：施設職員まっちゃんと子どもたちによる歌と演奏を高齢者に届ける活動	点灯式で歌を聞けなかったデイサービスご利用者に歌を届けることから始まり、継続的に実施。
			14	9	233	544	399	106	8	7		4	33	1343	だがしデー：少年補導委員会によるだがしやさん	月1回のお楽しみとして定着。通常の児童館利用者以外にも多数来館あり。
			5		2	7		8		12				29	ダイレク（卓球バレー）卓球バレーMT	コロナ以降、久々の交流ではあったが、子ども達もデイの利用者さんも大盛り上がりで今後も継続していきたい。
			2			7	2	1		3				13	ダイレク（将棋）将棋MT	子どもたちのレベルと合わず、難しさを感じた。
		(6) 障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進	17			8	80	13		8		9	7	125	ぼうけん隊：高学年による特別なぼうけん遊び活動	子ども主体の活動を通じた仲間意識、協力意識の醸成。
		(7) 思春期児童の活動支援	5		2	55	18	20					1	96	オニム大会	下京区・南区の子どもたちによるオニムを通じた交流。大会に向けて練習に取り組んだ。
			17				9		210	6		41	39	305	ヨルのジドウカン ヨルのジドウカンミーティング	月1回の思春期児童のためだけの夜間開館。業務時間外対応が問題点。
			1						4					4	児童館で働く大人を知ることが目的の未来デザインプログラム。	開建高校のプログラムとして、高校生4名を受入た。働く大人を身近に感じてもらうことができた。
			1	4					71	4		2	6	87	九条中学校との授業連携（いのちの授業・赤ちゃん交流）	中学校での助産師による「いのちの授業」と赤ちゃんとの交流を図った。
			1	12					72	11			10	105	中学生とあそぼっ！	中学生と赤ちゃん、保護者さん、ボランティアさんの多世代交流になった。
			1				13	1						14	5年2組貸館	クリスマス会を実施したいという希望を実現化。
			1				31	8				8	3	50	卒業お祝い会	6年生のこんなことをしたい！リクエストに応えた。だがし王決定戦と田んぼドッジを行った。

			7					44			1	1	46	中高生コーナー	夏祭りの中高生コーナーを企画準備をした。参加者が楽しめるよう、工夫を考えることができた。
	合 計	238	27	376	2465	758	414	416	59	0	76	116	4707		
	(9) 地域を知る活動	2				22	8		2			3	35	九条塔南小福祉教育「高齢者の暮らしと福祉の仕事」	児童館職員と併設施設職員、居宅介護支援などを行う南事務所職員が、4年生を対象にオンラインで福祉の仕事について授業を行った。その後4年生が併設のデイサービスを訪問して交流を図った。
		1	120	140		140		110	350	64	4	135	1063	夏祭り	地域の夏の風物詩でもあり、交流を深めることができた。
		1	16	12	30	29	8	24	54				173	イルミネーション点灯式	開設25周年を記念して実施している恒例のイルミネーション点灯式。施設職員と南事務所職員が子どもたちと歌うなどのステージ。Instagramライブによる配信も実施。
		1										12	12	福祉後援会	高齢者と児童の福祉の推進に寄与し、少子・高齢化を迎えている地域社会に福祉の輪を広げることを目的に活動。
		9		10	77	4	21				9		121	マナビバ	大学生による学習支援事業。勉強をただ教えるだけでなく子どもたちの気持ちに寄り添いながら支援的に関わった。
		19	28	2	35	2	5		87				159	Dazzlin Harmony	地域のママさんで活動する歌のグループ。児童館の各種行事で歌を披露し、活躍。メンバーによっては子どもを抱きながら歌う姿もあった。
		5	6						19			3	28	ファミサポ講習・登録	下京支部（担当）のファミリーサポートの講習、登録会
		1	43	13	36	40	7	1	60	1	8	25	234	あそびの広場	複雑な遊びではなく、多世代が誰でも楽しいと感じるように展開。地域のお店や外部ボランティアも入って盛り上げた。
		1		1	3	2							6	東寺初詣	将来の夢や1年の抱負を話しながら、1年の始まりを意識し、元気に新年のあいさつをし、おみくじなどで初もうでを楽しんだ。

	(10) 移動児童館	8	33						37				70	とれいんぱーく	館外での活動により多くの乳幼児親子に児童館を知ってもらうことができた。
		9	26	0	6	18	28		28			2	108	わくわく☆クリスマス わくわく☆クリスマスミーティング	南区役所ホールにて乳幼児おやこ対象のクリスマス会を実施。小学生赤ちゃんサポーターも活躍。
		合 計	57	272	178	187	257	77	135	637	65	21	180	2009	
	子ども育成機能 合 計	295	299	554	2652	1015	491	551	696	65	97	296	6716		

＊注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(2024) 年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(塔南の園) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数											内 容	成 果 と 課 題
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア			合計		
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人			
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	※（１）乳幼児とその保護者を対象とする活動														
	①乳幼児クラブ活動	66	584	4	26	8	10		553		8	2	1195	登録制乳幼児クラブ（ほっぺ・にこにこ）	子育ての仲間づくりの場として機能。需要は低下気味のため見直しも必要か。
	②乳幼児の広場活動	27	99						81		2	3	185	とーにゃん広場・とーにゃんサーキット	登録・申込不要で気軽に参加できる場。
		3	24	1	7	2	2		22		2	1	61	いっしょにあそぼう	水遊びやプチおでかけなど、とーにゃん広場より少し特別感のある活動を展開できた。
		12	19						67		1	11	98	親子でダンスを楽しもう	ママたちのリフレッシュと繋がりができた。
		12	25						26		6	9	66	ベビーマッサージ	0歳児（産前産後）を対象に実施。親同士の繋がりが作りを丁寧に行う。
		11	21						28		6	10	65	マタニティヨガ	妊婦から参加でき、産後の交流も目的とした活動と位置付けて行った。
		8	33						37				70	とれいんぱーく	学区内の公園で実施。繋がりが作りと児童館のPR。
		1	11						11				22	東寺初詣	元気に新年の挨拶をし、お正月の楽しかった体験を話し合い、地域の場所を知ることでもできた。
		1	14						3				17	南保育所ぞう組	次年度学童登録児童を含む年長児を受入
	（２）家族参加を促す活動														
		1	120	140		140		110	350	64	4	135	1063	塔南の園夏祭り	地域との繋がりを深めることができた。
		1	16	12	30	29	8	24	54				173	点灯式	地域住民が年齢を問わず楽しめるイルミネーションの設置と、施設職員による歌と演奏の開催など。
		1	46						57			2	105	コドモールTYOT0	イオンモールKYOT0にて南区内の4 児童館合同で乳幼児親子を対象とした広場。児童館を利用しない層にも遊びを届け、来館のきっかけにもなった。
	合 計	144	1012	157	63	179	20	134	1289	64	29	173	3120		

	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路		件数		相 談 内 容	件数	つないだ機関等	件数
		乳児 幼児 小1～3年（自由来館） 小1～3年（学童） 小4～6年（自由来館） 小4～6年（学童） 中学生 高校生 大人		児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子どもはぐくみ室 主任児童委員 その他 社協 小学校 青少年活動センター 保育所・保育園				健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 虐待 トラブル		児童相談所 保健所 子どもはぐくみ室 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 児童委員 職場	
		件数 計		－				－		－	
	(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容			育成・支援内容		成果と課題		
Hughug English Hughug English2 ママダン Dazzlin Harmony		5人 14人 7人 10人	ネイティブの方を講師に英語を勉強する 親子で英会話を楽しむ ダンス講座から生まれたママたちのダンスチーム ママたちによる歌のグループ			育ての仲間づくり 〃 〃 〃 〃		英語、ダンス、歌などそれぞれの興味関心を通して自然発生的に子育ての喜びや悩みを共有したり、地域に向けて発信を行い、支え合う子育ての土壌が育まれている。			
推進活動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容					成 果 と 課 題		

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動]（２）家族参加を促す活動に分類して記入すること。

(2024) 年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(塔南の園) 児 童 館

地 域 福 祉 促 進 機 能	基 本 活 動	(1)地域住民との交 流を促進する活動	活 動 名	実施回数	主 催		参 加 人 数						連携団体	成果と課題			
							乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生			大人	合 計	
								自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ						
			塔南の園夏祭り	1	塔南の園福祉後援会		120	140		140		110	350	860	施設・各種団体	地域の各種団体とともに子 どもや子育て家庭に向けた 活動を展開。各種団体の構 成メンバーの高齢化、固定 化が課題。新たな地域住民 の巻き込みの工夫が必要。	
			だがしデー	14	児童館・福祉後援会		9	233	544	399	106	8	7	1306	塔南学区少年補導 委員会		
			イルミネーション点灯式	1	塔南の園児童館		16	12	30	29	8	24	54	173	塔南の園施設		
			合 計	16	－		145	385	574	568	114	142	411	2339			
	(2)ボランティア 活動の推進		活 動 内 容				活 動 人 数				成 果 と 課 題						
中高生							大学生	大 人	合 計								
マナビバ					9		9	担い手の慢性的な不足。興味関心を持って参画するための準備に課題。									
夏祭り（中高生・地域住民）				64	4	135	203	ゲームコーナーの企画・全体企画。									
赤ちゃんサポーター（小学生ボランティア） ＊中高生欄にカウントします				11			11	小学生がボランティアスタッフとして乳幼児親子の活動をサポート。									
ヨルジド					41	39	80	中高生、大学生や大人のボランティアが話し合い、毎月1回楽しい取組を企画運営									
					合 計	75	54	174	303								
(3)地域との連携を 促進する活動			連 携 団 体 等	連 携 内 容								成 果 と 課 題					
			地域各種団体	塔南の園福祉後援会総会（年間活動計画・準備会議・活動報告）								地域の各種団体との連携、信頼関係づくりを行う。					
				じどうかんだよりの個別配布と情報交換								福祉後援会委員及び塔南学区・弘道学区・九条学区・東梅浜学区の役員 へ情報交換も兼ねて個別におたよりを配布。学区内回覧、小学校全員配 布も実施。					
			京都市立九条中学校	中学生と赤ちゃん親子とのふれあい交流活動（授業連携）								中学校での助産師による「いのちの授業」と赤ちゃんとの交流を図った。					
				九条中学校学校運営協議会								委員として参加。学校とのこまめな情報共有を行う。					
			中央看護保険大学校 関西女子短期大学 華頂大学	実習								期間の長さは大学によって異なるが、児童館職員の仕事について、子ど もたちとの関わりについて指導を行った。					
			京都市南保育所・塔南保育園	情報交換の実施								課題のある親子についての情報交換。					
			小・中学校、南保育所、塔南保 育園、主任児童委員	子育て支援ステーション ネットワーク会議の開催								基幹ステーションとして学区内の関係機関との連携づくりを行う。					
			京都市立九条塔南小学校	福祉教育（授業連携）								児童館職員と併設施設職員、居宅介護支援などを行う南事務所職員が、 4年生を対象にオンラインで福祉の仕事について授業を行った。					
			南青少年活動センター	南青少年活動センター育成会議への出席など								中学生以上の子どもについて利用者が重複することもあり日々情報交 換。夏休みは学童クラブがセンターを利用するなどお互い同じ地域の施 設として子どもたちの居場所を広げている。					

(塔南の園) 児 童 館

地 域 福 祉 促 進 機 能	基 本 活 動	(4)児童館を支える地域	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題	
			塔南の園福祉後援会		地域各種団体・地域住民有志		総会		収支報告。夏祭りの検討		役員の固定化、高齢化が進む傾向にある。世代の交代と柔軟な企画に対応できる体制づくりが求められる。	
					地域各種団体・地域住民有志		総会		夏祭りの計画			
					地域各種団体・地域住民有志		総会		夏祭りのふりかえり。イルミネーションについて			
					地域各種団体・地域住民有志		役員会		次年度の役員等について			
	推 進 機 能	(5)地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使 用 目 的		提供先（団体・機関等）			成果と課題		
			事務室 コピー機		資料印刷		Hug hug English			自主活動を支え、親同士の繋がりを広げる		
							Dazzlin Harmony					
			中庭 テント		家族面会		特別養護老人ホーム			相互メリットを生かし合う		
(6)地域調査活動		調査名	調査目的	調査対象	調査主体		調査方法		成果と課題			
		イベント評価・ニーズ調査	よりよいサービス提供	イベント等参加保護者のふりかえり提出依頼・地域参画住民の感想聞き取り	児童館		イベント後のアンケート		保護者の思いを知り、子育て支援活動に生かす。ニーズから新たな支援を生み出す。			
		子育て支援サービス	//	クラブ・ひろば活動等の利用者	児童館		年度末アンケート		//			

(2024) 年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(塔南の園) 児 童 館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館だより	毎月750枚	九条中学校区 児童館利用児童 児童館利用保護者 地域住民 関係機関・中学校 塔南の園福祉後援会 九条・九条弘道・東梅溪学区	塔南小学校全校配布 弘道小学校掲示 町内回覧（各組長へ） 直接配布（南区子どもはぐくみ室・ 保育園保育所・株式会社美十・南青 少年活動センター等） 塔南学区各種地域住民団体長 民生委員会等住民団体長	月間行事 児童館の様子 活動参加申込手順	幅広い世代に児童館の事業を知ってもらおうきっ かけになる。マンション等、町内会の非会員で 回覧が困難な場合は個別に相談し、ポスティ ングさせていただく。
	イベントチラシ・ポスター	イベントごと	町内回覧または掲示	児童館だよりに同じ	イベントの詳細	月初に届けることができないこともある。
	学童クラブニュース	毎月90枚	登録児童家庭 学校	児童が持ち帰る	月間行事（登録時対象） クラブでの様子 保護者に伝えたいこと（随時）	連絡がとりにくい家庭に対してもクラブでの生 活の様子を知ってもらうことにより、保護者か らの意見も得やすい。毎月末に必ず発行するこ とにより、児童館の予定を家庭と共有すること ができた。
	ボランティア募集案内	随時	小学生高学年・中高生 大学生 社会人、地域住民	児童館ボランティア 児童館で活動している学生ボラン ティアに情報を発信。友人などを誘 えるように促す。 児童館ニュース・イベントチラシ 等配布時の声かけ	イベント企画からの参画のお願い 児童館各種活動の案内	自分の行っている活動を誰かに伝えることを通 じて、ボランティア自身がそれぞれの活動を振 り返る機会ともなっている。自分たちの活動を 伝え、仲間づくりをしていくにあたり、活動が 充実したものになるようにミーティング等を通 じて調整し支援していく。
	乳児クラブ・幼児クラブおたより	2か月ごと	クラブ登録者	直接配布	活動予定・お知らせ・子育て情報	地域や子育て家庭の求めている情報を提供す ることが難しい。
	乳幼児親子向けニュース	毎月100枚	児童館利用保護者	直接配布	乳幼児親子対象のすべての活動 （親子クラブ・子育てサークル・子育て講 座・ひろば型活動等）	児童館ニュースだけでは伝えにくい児童館の午 前中の利用方法をたくさんのお入り口を示しなが ら伝える。
	ホームページ	随時更新	九条中学校区	ホームページを利用して取組日程を 公開		
	Instagram (SNS)	随時更新	不問	写真と文章を投稿	取組のお知らせや報告、児童館の日常など	写真による広報のため直感的に児童館の様子を 感じることができる。 全国の児童館や関係機関との繋がりの他、保護 者や祖父母との繋がりも生み出すことができ た。通常児童館を利用することがない人たちに も発信することができ、理解に繋がった。
	コードモールKYOTO	年1回	不問	イオンモールKYOTO	イオンモールKYOTOにて南区内の4児童館合 同で乳幼児親子を対象とした広場を実施。	普段、児童館を利用しない層にも遊びを届け、 来館のきっかけにもなった。

(2024) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(塔南の園) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
	安全・衛生の確保	お帰りグループごとの下館指導	ご近所のエリアごとに自分たちで声をかけあいながら安全を意識して下館する。 なるべく1人にならないように自分の身、安全は自分で守るという観点で子どもたちに指導をする。 保護者にも「見守り隊」として帰宅路の安全確認を依頼し、連携を強化した。
		避難訓練	災害時・緊急避難時の動きを確認し合い、非常時の対応を理解する。 地震と火災を想定して消防署指導の下、施設と連携して実施。
	健康の管理・情緒の安定	手洗い・うがい・消毒の声かけ	帰館時、おやつ前、外遊び後に重点的に職員が声かけすることで生活習慣として身につける。
	基本的生活習慣の確立	挨拶の徹底	日々の生活の中で人と接する際の挨拶、言葉がけに意識が向くよう職員から声かけする。
	社会生活技術の獲得	長期休暇中の毎日の掃除・年末の大掃除	児童館全体をみんなで協力し合って掃除する。 自分たちが気持ちよく過ごすために自分たちで掃除することを意識づける。
子 ど も 育 成 機 能	生活体験の拡大	新1年生を迎える会	新しい仲間を迎える喜びと先輩としての役割を感じる。 デイサービスの高齢者にはロッカーに貼る名札カードを作成してもらいお祝いしてもらった。
		生きものの飼育	生きものに触れ、日々のお世話をすることで生き物を大切にすることの心や責任感が生まれた。
	社会性の養成	館外活動	館内ではできない遊びを楽しみ、新しい体験をする。
		アソビンピック	2・3年生がアソビンピック委員会を組織し、楽しめる遊びを考えて展開。
	自立の促進と自主性の尊重	季節行事	季節行事を通して季節を感じる・知る・楽しむ。
		お誕生会	生まれてきたことを祝福される喜びを感じ、友達の大切な日を祝う嬉しさを感じる。
子 育 て 支 援 機 能	子育てに必要な情報の提供 と交換	新1年生保護者説明会 保護者懇談会 個人面談	児童館の事業・学童クラブでの生活を保護者に知っていただき、新しい生活に向けて準備をしてもらう。 児童館での様子・家庭での様子を伝え聞く。 子どもの課題発見、成長発達を確認することで子どもにとってのよりよい環境づくりを行う。
	子育ての仲間づくり	帰宅グループごとの保護者顔合わせ 保護者ふれあい係	ご近所で顔見知りになることで児童の安全を確保しやすくなる。保護者同士の協力体制のきっかけをつくる。 各種行事を企画段階から保護者に参画してもらう。 親同士のつながりを作り、子どもたちの様子や取組を知ってもらう。
	子育てを支えるネットワーク 形成	塔南小学校、保育所・保育園との情婦交換 支援の必要な児童・家庭について打ち合わせ、相談	子どもの様子を伝えあい、課題を共有。課題解決に向けて取り組む。 保護者との面談、小学校担任教諭とともに特に支援の必要な児童・家庭の情報を共有する機会を作る。 個々の課題解決に向けて日々の適切な関わり方について話し合う。 虐待対応の家庭については児童相談所ともこまめに連携。

(2024) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(塔南の園) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人			
(1) 生活援助機能															
下館安全指導	12	74	57	59	19	17	14							240	安全に集団帰宅できるようグループごとにスタッフが付き添い指導。
新1年生施設内オリエンテーション	2	26												26	新1年生の施設内見学。ルールやマナーを伝える。
(2) 子ども育成機能															
新1年生を迎える会	1	24		14									48	86	新3年生が中心となり新しい仲間を迎える会。
外遊び	47	290	193	54	74	30	8	34	25		2	2	1	713	施設中庭での遊び。高齢者との自然発生的な交流の機会を探る。
3年生会議	18			156										156	子ども主体の意識づけ。主体的に活動を行うための体験。
高学年会議	3				18	8	4							30	高学年タイムの時間の使い方の話し合いを行った。
お帰り班会議	3	11	8	5	2	2	2							30	お帰り班の帰り方について。
お菓子作り	1				3	3	1							7	夏休み中に1～3年生のためのおやつ作り
エコクラフト	5	8	10	6	2	0	0		2					28	夏休みの工作で、コースターを作成
おやつ会議	3	6	3	2	0	1	0							12	お誕生日会のおやつを決める
お誕生日会	11	194	96	71	52	7	2	4	7		2	1		436	お誕生月の子どもたちを祝う。
手作り昼食	1	1	6	1	1	1	1						1	12	地域の方と一緒にオムライスを作って食べた
アソビニック委員会	5		15											15	みんなで遊べる遊びの企画。
防災訓練	1	16	15	11	4	2								48	火災や地震等における防災訓練。
防災紙芝居	2	22	12	7	7		1	3	6			2		60	地域の防災士に紙芝居を通じて防災について教えてもらう
こどものお店	1		6											6	やんちゃフェスタのレンタルスペースへの出店を企画
ドッジボール大会	1	13	8	2	2	1			2		4	1	17	50	小学校のグラウンドで親子でドッジボールを楽しんだ
■季節行事等															
マーブリング	4	21	6	4	1			1						33	夏休みに工作ウィークで牛乳パックにマーブリングを行った。
かぶとむし会議	1		8		1	1								10	小学校から持ち帰ったカブトムシの夏休みの世話について話し合う
水鉄砲大会	2	22	8		1							1	1	33	テラスで水鉄砲で的あてをする
ハロウィン企画ミーティング	3			19										19	季節行事を楽しむ。
クリスマス会	1	20	13	9	5	3	1						42	93	季節行事を楽しむ。
思い出スクラップ	1	6	8	10										24	低学年から高学年への節目に3年生に向けての色紙づくり。
■館外活動															
おでかけ	5	13	13	5	1	1	2			1				36	館内の密集を防ぐ目的で分散して遊ぶ（南青・公園等）
歩こう会	2	9	6	1	3	1							25	45	保護者懇談会。帰宅ルートの確認。
おやつ買い出し	2	1	6											7	みんなのためのおやつを買い物に行く。
名探偵トナン	1	15	10	14	6	3	0	1	8					57	3年生考案の企画。
代休日遠足	1	21	10	9	5	3	0			1				49	代休日 動物園遠足
思い出遠足	1	24	7	12	5	1	1							50	1年間の思い出遠足 MKボウル
■交流活動															
宿題交流（特養・デイサービス）	0													0	塔南の園デイサービスセンター・特養ホームで宿題（実施できず）

(3) 子育て支援機能																
保護者個人懇談会	41												50	50	児童と家庭、それぞれの課題を共有。1年の成長をふりかえり。 子どもの様子を伝え、保護者との関係、保護者同士の関係を深める。 児童館・学童クラブでの生活についての説明会。 塔南の園施設・厨房によるお弁当。 夏休みに出席児童全員を対象にしたお弁当。 保護者が5つの行事にわかれ、学童行事に参画してもらう。	
保護者懇談会	1												9	9		
新入会保護者説明会	1												29	29		
土曜昼食会	18	4	59	2	10	7		15			1	2	19	119		
お弁当いらないデー	1	23	11	13	3	2					2	1	7	62		
ふれあい係	7												49	49		

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること